(日曜全)



再提言の用意あり

につき近く貴國政府に再提言の用意を有じ居りこの懸につき旅襲の著歌を希ひたい」と約さを全然別個に考慮し居り、自分は襲撃上近く勝戦するがロシア政府は日露不可侵條約器師と思惟されたるが、ロシアにおいては露支復交ご日露不可侵條の職に審支管のにより日露不可侵條の職に審支管のにより日露不可侵條の職に審支管のにより日露不可侵條

文那の對日戰備靜觀 反省せずば斷乎處置

歌鳴館通告を爲して居り、支那では一方館に對日彩響は瀟瀰寒變謝養以前にも増して顔に緊張を禁しつ、あるが、陸軍震局は大文那政府は聯盟がこの上の努力な拂つて東北 失地の回復に力めざる限り對日開戦断行の一途あるのみいては二十七日支那代表觸感寒が歌艷事務局に黙し魔東軍司令魔衝突よりの電報として 増して機に緊張を呈しつ、あるが、陸軍當局は次の如き

わが陸軍當局の態度

新立場を求める為

靜觀主義を採らん

滿洲國側の聯盟觀

八軍部は宗熊を蔣親して善魔するが、支那にして反省せざれば勢ひ断乎たる行動に出てなけ、噓から出た漢で事變の勃發すべき可能性は相當にあり國內的宣傳とのみ軽視す端は軍閥者流の爲にせんとする對內的策動さ者るべき衛が多い、然じ相當質質的に實行しつと

(方面に 戦雲漲る

韓自ら前線に出動を言明

軍事館域の修了後直ちに戦闘準備にからる 學良量下は熱河に侵入し、孫殿英等は山海關天津 といはれ北支は今中山南蘇ら

韓復集を摂致して、對日挑戦の意中をもらし

聯盟事務局に提出

魔に約二ケ月に直る大事。致たみ、本日協定に調印

してあるが、

その極い業者は

サニ十八日愛」聯盟事 提出でられた十九國一表されてない、なほアダノーがノール氏は廿七日一家を受験した、この交流は米

日夜歸連

新採用の卒業生

明年は約四百名

他間にく

輸入制設置

一四季年用ー

初山 滋養

滋畫

河田悌二畫

!!物贈ぶころよの樣子

膠東方面近情

にその部下は殆ど瀘州に引揚げ、大の短くである。贈ち郷珍年並び大の短くである。贈ち郷珍年並び大の短いである。贈ち郷珍年並び、

詮衡の留學生 有資格者とすると
有資格者とすると の駐日ブランス大使ド・マテル伯 駐日佛大使 マッシング氏か 海港を接收

難した無任所公使ルー

日

話

7

記

寶玉集上·下

童

集

代表として過酸ポジニネーが他の後低としてはフランスの

繪いし美

北支将領會議で決定 工商司工務科長

で話おと

支

月

話

集

IJ

4

農商工

爭議解決

ランカシアの

年 ス 1 物

語

大本營御用

童話集

\$

セン御伽噺

יי

プ

ン漂流記

玉集

EELAA

大連市漫漶明一四七

てい開

大アラビヤ

ンナイト1

伽

噺

定價各冊一圓八十錢(歲料各三三回)

新内閣は短命か

フランス政界朝

醫學博士堀江憲治氏創見 を変の諸大家南性更 を変の諸大家南性更 が外外 が外外 が大家高性更 が外外 が大家高性更 が大家高性更 が大家高性更

熱と痛に瀑布に 達ぜるむ。本側は如何なる熱如何なる痛に顧用して、本側は如何なる熱如何なる痛に顧用して、

を開か貼用すれば只濃布作用のみに止ら を開かをでする。 を開からでは、 を関からでは、 を関からでは、 を関からでは、 を関からでする。 を関からでする。 を関からできる。 を関からできる。 を関からできる。 を関からできる。 を関からまる。 を関からる。 を関から。 を関からる。 を関から。 を関がら。 を関から。 を関から。 を関から。 を関から。 を関から。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をしる。 をし 浮腫滲出液の消失作用 本劑は渗透治療を營む

0 2 = # 店

本機定の革命的新療法
 本海に失って、一般に大生創製
 本海院長、湊議治先生創製
 海病院長、湊議治先生創製
 海病院長、湊議治先生創製
 海病院長、湊議治先生創製
 海病院長、湊議治先生創製
 海病院長、凌議治生産がです。
 東上の一大変見立して大評判です。
 東上の一大変見立して大評判です。
 東上の一大変見立して大評判です。
 東上の一大変見立して大評判です。
 東上の一大変見立して大評判です。
 東上の一大変見立して大評判です。
 東上の一大変見立して大評判です。
 東上の一大流域として大評判です。
 東上の一大変見立した所ります。
 東上の一大流域治療、朝鮮行か、金参
 東上の一大流域治療、
 東上の一大流域治療、
 東上の一大流域治療・
 東上の一大流域・
 東上の一大流域・
 東上の一大流域治療・
 東上の一大流域・
 東上の土の一大流域・
 東上の一大流域・
 東上の一大流域・
 東上の一大流域・

定價各冊一圓六十錢(瓷氣各)四號

カニ(日本童話)

井武雄畫

飛進物品問屋 · 結納儀式 ·藤井卯高店進

市中での質出しぶり

が部隊の決意 井上司令官の弔意に

武人の痛しき答詞

匪賊

四散したものも漸やく滅び

一部は熱河省に遁入

輸搬に到着する中地上部隊が日機は五十邦里の間を一時間寮

人連市内の遊職場閉鎖に件人

八遊戯場

日送に左記規定に從い大連水上選呼の事業として來る八日より十二

大たが、元旦大連頭響の線定である一牌子嶼に勝る

「住行きたいさきのではり方すいは行って参ります、
には行きたいさ考へてぬます。
それに出來るだけ兵隊さんを御りたれた出來るだけ兵隊さんを御ります。

晝夜撮影

停留所前

2

グチ

ス

A

電話二二二二九番

寫場は一九三三式、大連で見られぬ最新の設備

大連で開業して僅か三年ですが、技術の點では既に定評を頂いて居ります

開店三周年記念の爲元旦より十五日迄二割引

お正月にはお写真は海鎮街の

マスピード一月

九日乃木町滿

防空兵器を

陸軍に献納

圖景品券

名古屋市の申出

履物大賣出中

験技職監では職器設立第一道疑点のため新設された大

關東廳當局の新方針

傷料兵によって左の

を 展市防空兵器として八八式七セン 展市防空兵器として八八式七セン 大野戦高射御二門九〇式空中観音

兵器として八八式七七市長の名にて陸軍に名

☆スピード男子五百米、

京市足立属于住八千

ヤス工業一切の編画積三百坪

・リースケーチング男子三分 (満點二十點) 建得點男子五十六點 女子二十八點

お正月用

寫眞機とフイルム

は

Q.

行洋

掛時計と腕時計

が十八日陸戦省に正式に受験方を申出た 大性に自動し名古屋市の名にて献 大性に自動し名古屋市の名にて献 大性に自動し名古屋市の名にて献 大性に自動し名古屋市の名にて献

すること質に四変後の長さに見り、り着後虚濫に狂気するなどの光明! た寒へたが陸崎の際は軸殿に龍城、た未践造の方廊は患は四打撃を築ったが陸崎の際は軸殿に記す場合、ら階階せんとして相當資本を接じ

刈隆、生沼昭次、 木信次郎、贊助員 長曜華厳、幹事古

即、事務所

と散

荒木大尉遺骨

三日廿六體と共に來連

を疾走中沙河口箭内面山倉香塘礁 を疾走中沙河口箭内面山倉香塘礁

香地増田タクシー運転手辻飯雄へ出十八日午後七時ごろ市内武蔵町七

方に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す 大に謝儀を呈す

一、電話番號

大連市西公園町

トキワホテル

酔つて轢かる

から倍震の御引立頭用命の程御顧ひ致しまずから倍震の御引立頭用命の程御顧ひ致しまず

大連市神明町三二

八六四二番

移轉を電話番號御知らせ

遞送方法復活

震響中の花と散

おる場合とは大震がある。本語は、大震戦は、豊かれ道を、子無いですると人間の能引とないません間の能引と

智慌であつたが、八年元 時は之か 2 上の夫人を排伝文は月 別種歌する 2 上の夫人を排伝文は月 別種歌する 2 日本の夫人を排伝文は月 別種歌する 2 日本の夫人を指伝文は月 別種歌する 2 日本の夫人を指伝文は月 別種歌なる 2

全 ノ相瀬館輸着及受適者が近公告ノ 日間東離地方法院ニ於テ相被ノ限 日間東離地方法院ニ於テ相被ノ限 が選入トシテ昭和七年十二月二十二 日間東離地方法院ニ於テ相被ノ限

事門店の決死的!

一割 引

の選擇しにかゝ一月三日午後四時四十五分大連職代の際興安トン一野士の事能は内地騰運のため来る交の經ゆる反滿一無能し名譽の戦死か遂げた二十六次の經ゆる反滿一無能し名譽の戦死か遂げた二十六

は 機能に まれて 防骨を 準が直に 大速 に なれて 防骨を 準が直に 大速

福牌軍手賣

山信湯門市場

電話四四五七番

一根眼科醫院

滿鐵社員夫人年貿

新京特電」熱源画人を目さ

五分大連聯連報 吉村統一氏以下 今夜着連

がなほ遺骨は同十時餐のばいかる がなほ遺骨は同十時餐のばいかる

一様では一月六日午前十一時より午後、共 一様ではの表人、端人社会、社が、 を完人と共に年賀の挟物をすること とに決した

三千圓景品券付御正月の御買物は是非弊店へ御用命を!・

堀羊藏氏來連

『奉天電話』多門師剛長は幕僚と 共に三十日午後三時二十五分養傷 で内地に凱旋の密

三十日凱旋

前近俱樂部大食堂で就員祝賀式な

滿鐵社友會祝賀式

正札現金主義

大連市岩代町(イワギ町角)

聖書讃美歌春 金鳳堂書店

森靜子が 元旦來連

「大田特質二十九日豊」 新無キネマのスター 批解子は最終所の年末 中始の休暇を利用して漢く満洲の単端のファンにお旧り得すべく機能のファンにお旧り得すべく機能

州内の警察官に 聖旨令旨を傳達 三十日大連署にて

大学は、今日の東連と河 一治安維持に

枚はれた喜びル 父は無殘虐殺さる 岫巌悲劇の女主人公松江さん の空しく

知つて特楽の事の 双傷囚人 縊死を逐ぐ ぶり方に泣いて 因に来月二日大連養婦京すると

等の匪害一掃されその後に來る宣撫の効力に困窮の住民は蠢つて 航次人心袋ごしことで電楽に全く疲勞し全くの廢墟となってゐたが今次の日滿兩國軍の討伐によりてれ別れ不眠不休の努力で終日散衆、歌歌、襟縛等順次に政治の覚慮工作中である、各村都家袋驅電機以縣教等の新京特電」三無過常の試践に討伐期を過ぎて宣撫期に入り今や所屬部隊は各方面に

李海青逃亡

氷上選手權大會

八日より擧行

大連氷上競技聯盟主催

から宣撫

平和郷着々建設さる

和再来の曙光を認め日満職和の態度なとらしめた

全部落を蔽ふ

宣撫員の猛烈な活動

準顕微瞭際では音解により昭和八一 七日出初式 埠頭消防除

年一月七日午前十時より海豚藤二家水管ロ豚麻二家水管ロ豚麻一家 を 動産型場において出初式な野行 を製用部除ば地脈液除除敷すン を製用部除ば地脈液除除敷すン を製用を関する を製用を関する を製造しためて出初式な野行 を製造しためて出初式な野行 を製造しためて出れる。 を製造しためて出れる。 を製造しためて出れる。 を製造しためて出れる。 を製造しためて出れる。 を製造しためていて出れる。 を製造しためていている。 を製造しためていている。 を製造しためている。 を製造しためでいる。 を製造しためでいる。 を製造しためている。 を製造しためでいる。 をしためでいる。 をしためで、 をしためでいる。 をしためでいる。 をしためでいる。 をしためでいる。 をしためでいる。 をしためでいる。 をしためでいる。 をしためている。 をしためでしためでいる。 をしためでなる。 をしためでなる。 をしためでな











自動脈一整、それに敷脈変及を動性ではより通報を受け甲や脈においては寒寒を受け甲や脈においては寒寒を断ってが水では、人の燃脈素を受け甲や脈においては寒寒が所能といてボンブ自動脈を受け甲や脈においては水が水では、人の燃脈素を受け甲や脈においては、人の燃脈変及を動性がある。

賣切れに付特に又計算外のお値段で各種追加提供歳末御禮ごして廿六日より提供の特別品は直ちに 才



十二圓より各種 圓より各種



うとうとは国立というですとしているとは国内としていった。これの国家が記述している。

いったというできる

或

なります、本年中は五の爲皮革諸原料暴騰

手持品を最底値

大連市浪速町三

か

超

千圓

景品

◎雑香の非常に少ない點

◎キャビネットは暗褐色優美落着いた感じを與へるマ水ガニ

たりら

廣告部電四國九一番



品ト絶對カワラヌ 0

神宮、靖國神社、大阪

オチラアヒムロ 式新

○卓越せる自動式音量調節器 是非最寄の弊社特約店にて御一覽下さい

◎東洋には未だ輸入された事のない新式チウブ即ち「スプレ ◎超へトロダイン受情器=其の驚くべき張力にして鋭感の點 ロムビア會社のみに得らるる逸品 ーシイルド」と稱さるトアルミニウムベンキを應用したコ

コロムビア-C81號-八球式

定價金二百三十圓也

◎本器は左記の點に於いて他社製品を壓倒して居ります ◎米國コロムビア製品に 新式優良品です して絶對に他製品の追從を許さの最

◎未だ嘗つて東洋は勿論全世界になき張力、 最新式ラヂオ!! 鋭威、 雑音なき

新年假裝舞踏會 新年假裝舞踏會 新年假裝舞踏會 **RY**◎ 交ダンス 0 0

新年互禮社 E 大学

ん大賣出し 2 * 1 ル 電話三人七三 ヤ果物店



新年の 御買物は

料理ならればあり文明 會

今年も是非御用命願ます毎年御高評を得て居りま

一盛 重 詰

英地震樓

常然橋ガス會社前一局谷園藝商會

出

一日はイワキ町

博平、悪語

中島ラヂオサービス大連市漢連別四丁目

團募集(第十四回)

1

ブランスウヰック

ラヂオは必要品家一臺

お歳暮用物三正月みか RY 0 Ö 0

浪華洋行

波瀾萬丈に終始

年末掉尾大飛躍

マ市場は無狂戦場配を演出した 居々に依り東戦機は配高でを渡したが満州関正式水認接近と 持續し月末議算織成職に織っ鉄投をない、神は 勝致した

春高見越し濃厚に越年

財界

年を回顧して

粕生産は前月の二倍半

硫安高で内地筋需要旺盛

三十月 八九,000

滿洲國官吏住宅資金

二十萬圓を貸付

会が開着の名稱に 大連市融合。西部

一鈔雜觀

十湖東號商店

信濃町電六八二〇番で表が大人二〇番

早極科醫院

大連油

取頭 四善田

債還期三年年利六分無擔保

齊克線特產物

出廻り漸く旺盛

新春早々混保檢查員出張

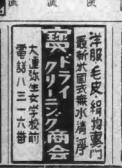
十二月限特產

定期晚合高(村八日)

景無は満蒙よ 加田は 各種御道物品卸

內店貨百連大 且丁三町速源 **曼四五六四新**

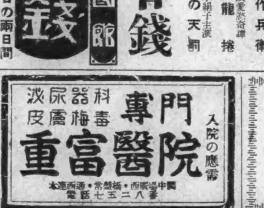
番六六七四**軍·**町河駿市連大

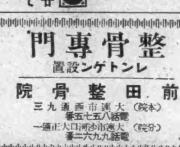


地震が開き

松北榮二

塩で佛







建築助成會社計畫 新京識者間に密々協議 りは近年に見ざる新記録とされて

(四)

硫安工場建設計畫は一 廿九日前場納會

目下着々進捗 會社設立は明春二月下旬

物價騰落狀況

等味淋

己ケ罪作兵衛 七日より三十一日ま映書の歳末大査出し 太平洋爆撃隊

#一日まて絵:・ サ八日よりかまりたり 東西流陣

南滿洲電氣紫會社

夫正井大

豆 那

覧り納 為替安見越

演主リ振方久郎五部河









学のの五八部電

公信與洲 のきさぬ/ずるい 祖始の業信長 計塩 乗日 査調



劉文輝和を乞ひ

我代表の演説に對する

支那の批判書内容 日養」常地に達

相の

に達り

た情報

露支不可侵條約交涉

美德惠は通商條約交渉に當る

ピテルに投稿 で来 が日夜場號にて来 課副長 日午前九時演列

成行頗る重大視さる

司法省內不祥事件

要な場けんとして居り登城院方面 でも東大親しこれに質問な集中し てゐるので憲統首相もこの転かい たく豪盛し連般来法相と協調の結 なた土管館の責任者たる地方裁判 なた土管館の責任者たる地方裁判

大田駐露大使 信任狀提出 カリーニン氏を訪問

空閑大隊長の 自決を絕讃

受水國海軍の眞相

令部長序女法人 有終會 編 門四則能臺圓八拾錢大臣題字財團 有終會 編 別 別 能臺圓八拾錢



尊き使命を帶び **町尻侍從武官着連** 谷地軍警に聖旨傳達

侍從武官日程

金でやめて急遽アルバニーに飾り この結果フーヴァ大統領の野東総統領ルーズヴエルト氏は昨日故郷 氏と會見したが會談は主として単統領領ルーズヴエルト氏は昨日故郷 氏と會見したが會談は主として単

「東京二十九日餐」司法省內不祥 らかであり満館の形然と補俟つて てるる天津純素人、仮新記等の右に渡るが作う選を入とする一方護館では、大津へ進出 は渡及するところ多く既に無様は 一大津へ進出 は渡及するところ多く既に無様は 一大津へ進出 は渡及するところ多く既に無様は 一大津へ進出 は渡及するところ多く既に無様は 一大津へ進出 を見いが成 大林原は明和の解水脈が徐の輪入作り選ぶんとする一方護館では 大津へ進出 るが明春は更に多疑の木林の輸入作り選ぶんとする一方護館では 大津へ進出 るが明春は更に多疑の木林の輸入作り選ぶんとする一方護館では 大津へ進出 るが明春は更に多疑の木林の輸入 一様前月りを持ち木倉護並びに 「大津へ進出 これを振りが表した。 「大津へ進出 と共に従来ソウエート木林を振って

佐の所在か明らかにすると共に議会に重大な影響を及ばずは明 を要求し端所より機様能に事性 この問題のため進速するにおいて は端层に重大な影響を得るの方葉を は端层に重大な影響を得るの方葉を 所長、控訴院長以下關係部長の

日取一月二十三日と決定

慰憲祭は仙臺

委員會議長カリーニン氏を訪問し 一介私前要談を送げた

フィンランド軍事雑誌

計畫に

蒙古人

成吉思汗軍

の再現を期待

10 神社法令、神道故等に 第三次、神道就等に 第級を集む 定價五十錢、

東洋大學講師田中治吾平先生編四次 見よ!群小 にる本書の**偉容を**! 要が、定債者組の所

學良の北支方面 出兵説は怪しい アメリカ大統領に 來朝を懇請す 國家經濟研究所から

限し森玄斯、空爆の禁止に強動道性ある砲の日徑を六时

者し各國が國防偏のみを造し攻 整的武器を脱棄するなら軍縮は 整的武器を脱棄するなら軍縮は 事常なる成功を取めたものさい へるさいふフーヴア氏の信念に へるさいふフーヴア氏の信念に

對内策のため宣傳か

日本年最後の幹部會を開き來春の 一一日本年最後の幹部會を開き來春の 一一日本部において拜賀式、九日 初幹部會を開催、黨大會读 其他項要事項を決定、黨大會读 一一日本部において拜賀式、九日 初幹部會を開催、黨大會读 一一日本部において拜賀式、九日 一一日本部において拜賀式、九日 一一日本部において拜賀式、九日 一一日本部において拜賀式、九日 一一日本部において拜賀式、九日 一一日本部において拜賀式、九日 一日本部において邦賀式、九日 一日本部において邦賀式、九日 一日本部において邦賀式、九日 一日本部において邦賀式、九日 一日本部において邦賀式、九日 一日本部において邦賀式、九日 日本年最後の総部会を開き来春の【東京二十八日数】政及會は廿八 政友諸會合

新大統領就任後

對軍縮政策不變

ル氏デ代表ご會見

業畜産 全事家禽篇

振替東京六三三八番東京市本郷區龍岡町

南山堂書店

◆ 全一册· 菊和起。 戲美本 正價 全貳 圓 参拾錢送 科

衛生課長加藤雄吉先生共著**新發**

それでは中断共産艦は解支廠交 及びソウエート民衆は終始一覧、に、
このは中断共産艦中央委員会が無
たらのである
このである
このである

露支復交と

中國共產黨活躍

質り渡さんとする順民無に繁するして中順民衆の職職並びに中順なして中順民衆の職職並びに中順な

は威民族の漢文威交族後に難し、「賣威好機」の汚名な築るよりは こ、次に類響すべからざる事實、先ではあり、且つ日質を取扱って こ、次に類響すべからざる事實、先ではあり、且つ日質を取扱って ・に夏る日質輸入艇に惜んで來た矢 ・に夏る日質輸入艇に惜んで來た矢

(4) 上海特派員 日森虎雄

御眞影

新京驛着

の政策については金融機勝の線路を五十八縣の繋材と小中離工製布を重要を変更を表現した。

長された

を携へて二十七日

大学のである。 「大学のである。 でありばなる方法により 中央の行に跳するに省 公践機構を設け裏付によって都市に をかしていば利によって都市に のの金融機構を設けませてよるが最も 公践機構を設けませてよるが最も 公践機構を設けませてよるが最も 公践機構を設けませてよるが最も 公践機構を設けませてよるが最も 公践機構を設けませてよるが最も の金融機構を設けませてよるが最も

管院を継近の手にて委託販賣かな に戻場に放置されてある四萬帳の によいて前訛ハルピン

、總裁の決裁を得てハル 四萬廟の委託版實契約は成立し武部職場都是は語る ピンに打電し、これで輔立國族

一小商工救濟に

地方金融機關

奉天實業廳で研究

社

說

の手によりて維持するこいふ の手によりて維持するこいふ の手によりて維持するこいふ

○世の僧家人諸君!僧家人は家主 が能鬼に改められるとか検査報 機にしたいとかいふ家主の都合 や、物僧権養過去に於ける家食 や、物僧権養過去に於ける家食 賞の値上げ

東上するが在復二十日間の像定式中に発生を表するが在復二十日間の像定式を表示に起き無統統

ふ無の家な人のほめ家主の明める人のほの気は上のほめ引越すと

王査心得な命ず

▼川等造船 ▼清賀船楽▼ 横瀬船楽 ▼石 川 島 ▼大阪録 ▼五州電工 ▼古河電工 ▼大阪機工 ▼日本製鋼 ▼大島製

東新興業 ▼海山総板 ▼東洋製飯 ▼大阪製廠 ▼富士製品日本皮革 ▼品川白牌 ▼日本ペイ ▼ **** ▼ ** ▼ *** ▼ ▼小野田 ▼大分セメ ▼字部セメ

貯炭場に曝された 滿鐵、鶴立崗炭を委託販賣

満洲燃料界の 事代として特筆さるべきものであ 事代として特筆さるべきものであ 事代として特筆さるべきものであ

上級の分は感覚部の級二萬人の衛 ・ 上級の分は感覚部の級二萬人の衛

東班主査を命ず

完一 敬三

技師 狩谷 忠樹

一十九日午後棒機能の決議を得た一十九日午後棒機能の決議を得た

満洲國とな

かった

郵便規則

改正必要

| 「長兼經 原務員 徳島 一郎 「最新」 徳島 一郎

きのよ歸任の 櫻井遞信局長の意見

既は様太あたりま

▲ 一十九日午後七時五十分應東本 二十九日午後七時五十分應東本

高嶼の石炭を無手數 馬嶼の石炭を無手數 海人らは撫順炭販賣人朝台に排下げ、版 賣人らは撫順炭販賣人朝台に排下げ、版 市中に 販賣 するもので 大連より決載の電報あり次第、 年内にも賣出すここになつてる お、株立園もこれによって豚生し の送院はここ萬町なので今冬需要の送院駅は三萬町なので今冬需要の送院駅は三萬町なので今冬需要の送に渡くこと、

特產出廻激增

三銭で行

に課長会議を開くことを申合せみで明年以後は領通一回木曜日

年末年始發行

横 評 壇評

(膨脹財政の賞詰の)の

昭和八年の投資方

武部商事部長談 に貨車不足難

古長藩海陽線における特集出疆り は治安の頻後と共にます (活況) 路また道車不足靴に開まされて輸 路また道車不足靴に開まされて輸

相互に利益だ

であるから、
流域電影の改正な

人佐の

大いに難徐されてゐる

より平常に復しま

不年始の本紙は力

五左日の

味からしても有益であるとしてする際地方部の今回の試みはこの意気は自然的に少なくなる傾向があ

河村大

離滿

を果た 【素天電話】 紫天駐都歩兵〇〇〇 ・ はっ なる 陳長河村薫大佐は二十九日各方蔵 ・ はっ には 一番 を概据と帰職の接拠をなした、同 ・ はっ 一 日出渡するが難満に輝 とには う在瀬各位の後援を感謝と邦派の まって ため添載せられたいと望るだ

準備事務所 硫安工場建設

建設準備事務所はいよう一大会議別化學工業株式資配の確安工

理立てる批并子禅堂の郷金工事は、なった、なほ工場敷地のために 四三二一卅三 一十 日日日日日日

關稅問題懇談會

きのふ大連商議で

關、角田兩代表

衆酸な破ったもの▲元來寒地に育成なないでより

近く歸社

联長會議

泊湖と九潭に 採工廠を新設

共榮企業會社の計事



言るか

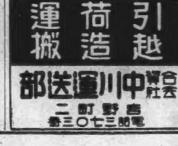
紅粉酒炭糖 界界界界 電石鐵 力油鋼



業数田春 次川平 本演野・北田春







主子担信・地域では、

▼帝國製麻 ▼秋田木材



等級表碼 ▼確享第3 ▼北海安碩 ▼三菱鏡栗 ▼九州炭礦 ▼入山採炭帝服製糖 ▼新高製糖 ▼沖縄製糖 ▼北海道糖 「神縄製糖 ▼北海道糖 「東水港精展標準第3 ▼大日本橋 「神縄製精 ▼北海道糖 「東水港精展標準第3 ▼大日本橋 「中縄製練 ▼北海道精

山東神戸瓦斯

▼麥酒鑛泉 ▼大日本氷

▼矢作水力▼季音















外出せんさ着かへし衣に樟脳の香のこ

第二のとし子一赤い娘

所の中切賣

來出刷增

播根滿酊河黎市連大

同情週間義金

ボキ折れる

0

るがひどければ 成長すれば全治す

この知識があれば先づ大丈夫 ド犬の な逃げ出すな

次の方法によりますとちよつと愛 パード倶樂部大隈橋四郎氏談)つて欲しいものです(大連シエの情報をかけられる心掛けがあ 變つた餅の お氣に召され

洲橋などはボロボロになつて食べなりますし、あまり水く置くと演

科眼院醫場馬

6爆弾は果して命・

婚にが過母堂源の手記

な!

三二年婦人界の展望の◆ 供博覧會が總裁宮本戴式を駆げてる

お餅の貯へ方

5令線の爆弾を受けた長岡浩手記 婚前多際と私の性病の告白



3 浩氏の立

問題の結婚記念寫真帖

全

日本話

題の

中

池和

S 産

曹

進和**高** 大連市优波町三の 大連市优波町三の

助產婦·希護 大果**四八掛**姓(電話:

互社弊

==110)

大連



THAIRING THE TANK T

談

設西 宫

年 0 日名 弘榮堂

連鎖街の船屋大島屋へ 弊局製劑 に御用か達します直沿線其他の御力は連信販 1 伊 に拘らず御用命願」ます 勢

蒸餾水は一日採館シて居ます

兒科

田

#001111

白米變動相場は

すで全部局薬るあ用信は薬

Which Whisky for You? 76 寒さにこの 黑 白ウキス 紅茶に入れても亦格別 總代理店 ホットでよく Every bottle as good as the last! WORLD RENOWNED FOR AGE AND QUALITY 奉天、新年遙拜式

市民は奉天神社で

七

て平易、大衆的なる事(四)用紙側律は自由さするも歌詞は努め四旬「聯さし五聯以内の事(三))

中級に限る(業者、整紙は取ら 中級に限る(業者、整紙は取ら を構の数」と朱書する事×七) 入選作品に對しては審査員協議 の上歌詞或は字句を變更する事 あるべし八)原稿は一切返戻せ でん力。常選歌の一切の版権は本 能會の所有とす(十)常選歌は本 部の上歌詞或は字句を變更する事 でん力。常選歌の一切の版権は本 を一変をより大学 を一変を取りて、大野さとなり最 が中々暗黙である原因は失業を苦 が中々暗黙である原因は失業を苦 が中々暗黙である原因は失業を苦 が中々暗黙である原因は失業を苦 が中々暗黙である原因は失業を苦 が中々暗黙である原因は失業を苦 が中々暗黙である原因は失業を苦 にしたもので観季暗響を加へた が中々暗黙である原因は失業を苦 にしたもので観季暗響をより大学 といふ山本裏(三)が訪れ が中々暗黙となつてぬるの が中々暗黙である原因は失業を苦 にしたもので観季暗響をより大学 といるの が中々暗黙である原因は失業を苦 といるの が中々暗黙である原因は失業を苦 にしたもので観季暗響をより大学 といるの が中々暗黙である原因は失業を苦 にしたもので観季暗響をより大学 といるの をなり最

恩給證書の行方

忰がもつて逃げた

いや父が擔保に入れた

押迫る歳末に

萬引男餘罪

續々三發見

歪んだ世相

自殺、泥棒、密輸等

た那人青年長崎縣生れ無臓消水常

(四)

『滿洲警備の歌』を

に於て無大に果行すべく有長初め 各要人連も事務繁忙のかたばら日 を要人連も事務繁忙のかたばら日

吉林滿洲國側

部製造以下電気の見送りがあ

有安國輸支店

無家屯遇信

0

用紙は張出所及び小學校に於て突

一般から懸賞募集

南滿警察協會にて

込み裂傷 陳列窓に飛

書地林藤治方使用女子守郭村枝(満鐵線横斷の 匪賊團解消

我軍の追撃に四散

吉敦線の森林 防匪伐採計畫案

裝甲自動車を

更適にも付かす道々と世界である。 地にして音楽楽る場に呼吸の帯伏道 地にして音楽楽る場に呼吸の帯伏道

鮮農の繩叺製造

一ケ年に一萬枚突破

百 五 九

金塊を密輸

歌の 散率も 器から 非常に 散率化 繁殖の素匙し 職大郎上し繁発行 を対策にの素匙し職大郎上し繁発行

会に選連を受したが、概要は希望 に選連を使見し、選行の便を討る に選連を使見し、選行の便を討る に選連を使見し、選行の便を討る 【事天】公滿的に特産の出週リシ 一般に貸與

※覆より原地識明を舞ったものは「地に送還されたが恋天難には恋天地のものが貨売さればならねと「無難せる復門巡市部駅の遺帯は世地のものが貨売さればならねと「無難せる復門巡市部駅の遺帯は世地のものが貨売されております。 【事天】 異に安恋親鳳凰媛に於て地のものが貨売されてが恋天難には恋天

●し傷る監にかて欲歌業として茂 値が至十七岐の便で買取られてるの農院琳に於ける唯一の職業で順 整造部は円黒枚を突破してゐるがの農院琳に於ける唯一の職業で順 整造部は一黒枚を突破してゐるが、震無 関 観点整造は建場版下網製 来つたところで、近時一ケ年間の

沿線往來

二十七日夜師署とた

日

大使用ボーィ海等を(も)が同家の ボーイ部屋の梁に細を吊し絵死しが下車してるた處を取押へた彼は でるるのを廿八日輕彩人が發見し で大瞬ぎとなり属出により家天書 から係館が現場に起き極濃の後死 から係館が現場に起き極濃の後死 か下車してるた處を取押へた彼は 取取 が下車してるた處を取押へた彼は のを が下車してるた處を取押へた彼は のを のを のを ので引着される ので引きれる のでので のでの のでので のでの 【憲大】二十七日夜十間磨月川覧」なかつた 他人の家で 劇藥自殺 東瀬中であったが、彼は市内熊野 東瀬中であったが、彼は市内熊野 東瀬中であったが、彼は市内熊野 東瀬中であったが、彼は市内熊野 東瀬中であったが、彼は市内熊野

伏した臓を容易に揚げやうとき

【業夫】率天省各館公割は廿八日 配にては午前十一時職員一同にたいし三谷職長は一基の脈示を興い たが、質業、既疎、總務、教育の たが、質業、既疎、總務、教育の たが、質素、既疎、總務、教育の たが、質素、既疎、總務、教育の たが、質素、とは、總務、教育の を職、秘務監督書はいづれら各職 を職、一人日 年末年始休廳 文で二十八日感謝の総歌を動した で歌歌し我外交史上に検験大者で べき正義の論庫により活脈でる標 がき正義の論庫により活脈でる標

旅順の鹽生産

王民政廳長辭任

商店界の大附鉄!

昭和八年度略暦・日出日沒早見

・ 吾が店のすがた・吾が標語

貧困者へ寄附

奉天警務廳

十二月の成績

出た極乳し式を終了したが、卒業 調示のもとに優等生にたいする 製売のもとに優等生にたいする 製売のもとに優等生にないて三谷職長の

生にたいする卒業式は廿八日午前

▲同住會旅順局では例年の如く一周三日正午より島村収太郎氏方に同三日正午からは須知康氏方に於て四方拜及元始祭慶渡會な別 即者を青葉に招じ広

山野村 六○○(最高五個 養媛子 六二) 五圏二十銭 養媛子 六二 五圏二十銭

二個十六級を流してゐた

賀門部長遺骨

流量員は二十七日い 通の日本赤十字社構 州者敦慶の馬め魏子

・天帆高級側化粧板に 4

大連沙河口大正道八五 三共商會 茶棚 悪・大學ミッテルの出現 日本際縣 電話三五八四番 大連調道館看在損害 妊娠あんま小見者出針 れる。 現構、手足の痛、胃腸病 一切、糖人病、ハリ会、マッサー があんぶく

入通勤

四三楽 三三一町園公西市徳大 (東文文集章前門正園公央中) 借 九 五 八 四 話 電 宿 大連病院右前本計裏的 大連病院右前本計裏的

【無口】膨胀運動食助にては重要 なる支店に支店提供理を置くこさ かなり有安難男氏支店長代理をしこさ 業生大川勝(ごが連続して西飛行 場からの静涂観突し囃子及び戦利 品を破壊し大川は右手筒に登治一 温間の製像を貫ふた、店の提索七 一川、原田運転手の未熟のためで リランタリーチェンを語る 東生の新政府! 白貨店の自制案と小賣店小池四郎一九三三年小賣業界動向伊藤重治郎

商海併殖 青商療服 海海 伊朗 東 川間 相解 教情 明 教情 桐石 教情 桐石 談教 教

佐々木洋行

統家 傳湯 記述 定價金六十銭、金二園 大連市監部通三十二香地 天 鉄 堂 乗 局

秦 兒宝町10 鬼宝町10 東二三九五 三清洋行地金部

小林左知

電七四三五

淋病 濟生醫院 到兒林顿實實に不確循了數· 解為附添一日一圓出 所為附添一日一圓出

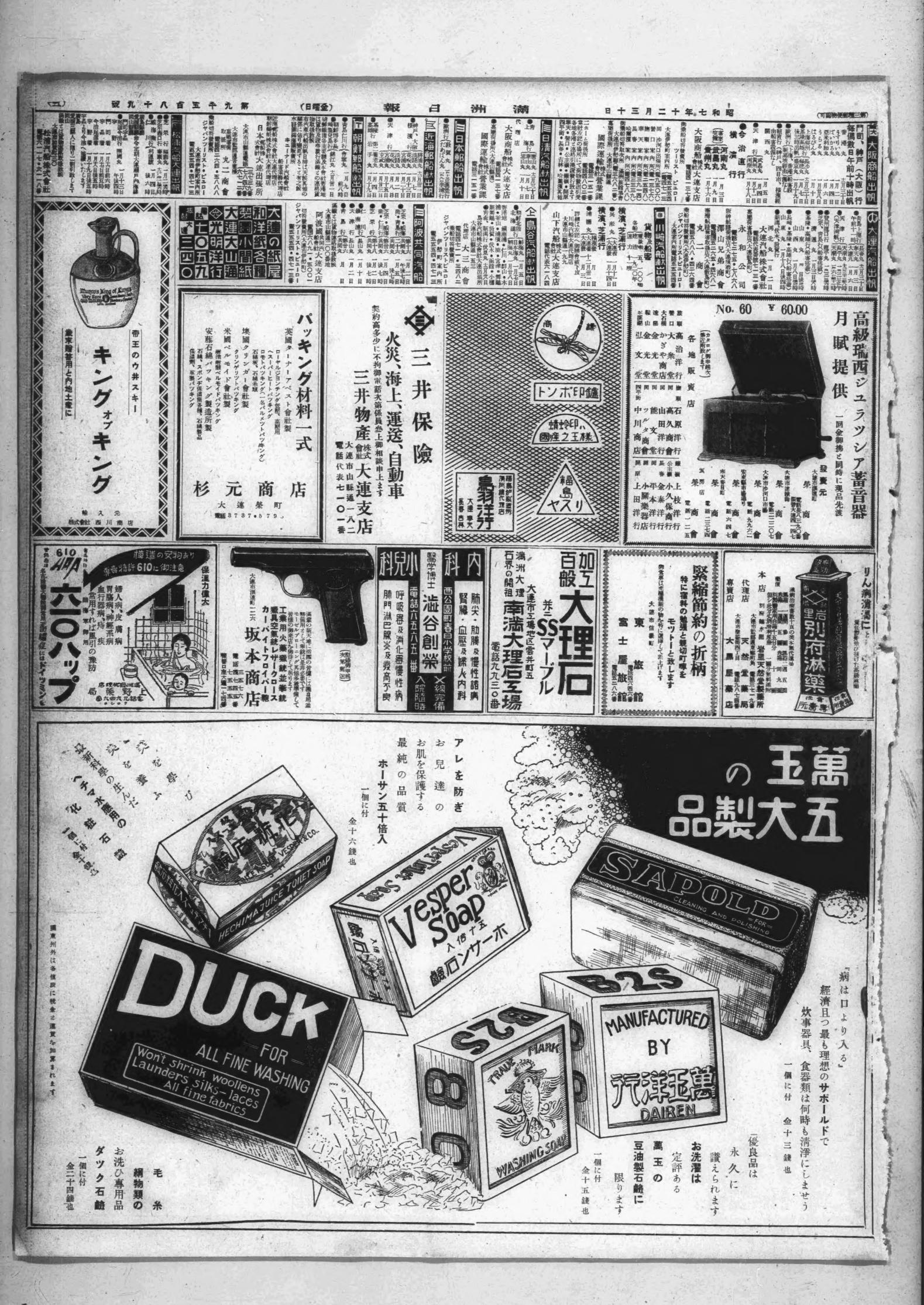
中川協科際 電話三九七一番 大連市画通九三州盤標附近 大連市画通九三州盤標附近

告の企画を論

あま

西公園町大九 電話八二〇 三十 经开

政語 派遺



ダダ

屋屋

支本

店店

マツタ"ランプ製造元 東京電氣株式會社

主補になほれ

其大半は全く

の如き匪賊殘黨

匪を

中である
帯にひそみ極いの部隊あるもの、如く、この方廊に世第三次攻撃が加帯にひそみ極いのかして三方面より深度を加つったかり、鄧鐵梅は大替領に接る九勝の部下は山寨に立龍り頑強に抵抗しつくる

腹背から重壓 日滿兩軍が包圍して 近入を警戒 五人組の匪賊 二人を殺傷

一船の繋留時間が延びる 貨車繰りが圓滑を缺き

烏合の衆

空腹をかっ 炭積取船立往生



補洲國最初の

元旦祝賀式

全秋学充線に於て映版の傷め頻戦 哲太郎、衛原視音、金澤九左衛門 は下東亞土木企業(新能理下戦) 田組 の三氏は本社を設置有象 かれば作三氏の気め同組員一同は二 た、よって本社では同組製一同の大路(大変大な退骸者を観したが、 に配称すべく方式を関係して起し有効 に必ずなを関係する魅力 この命物な・中出に新して起し有効 に必ずるといるが結局社会事業の事業に かっているが結局社会事業の事業に かっているが結局社会事業の事業に かっているが経過して起し有効 は 一日の戦困者に横乗することと 使用して散ふこととならう

新京驛で發見さる

る印刷文房具

一月四日

(制作の御婦人無料)

ゆ

長井印刷所

奉天ヤマトホテル

大連ヤマト

12月81日(土)(は勝手乍ら

ハネフトン修繕

新年祝賀大舞踏會

點彩

大れ換はつてほし

名詮自稱 『安居』

ア

反照を取って早くし附三名一割値上げがはしなくし情 風が所在安暦アパー 家賃値上げをアッサリ取消す

せい一杯となり附近地だけでは最早教授の餘地なく、従つてこのに

次へと押し寄せる男人の増加に高端地方の

要まじい附屬地の發展



特 安 等

味ったように開いたなってあるの

から透影したい」と快気の

能を説明「一



れて居る水井



十一日まで が何れにも劣らぬ澤山拳りました

ル、天狐、アシンドラツ

哀しき凱旋の

昨夜大連驛に着く

「大きない」という。
 「ない」という。
 「ない」というない。
 「ない」というないい。
 「ない」というない。
 「ない」というないい。</l

追善の ため

一千圓を寄附

織田組殉職者追悼

(御電話次第宏上致しま

今年も是非御用命願ます毎年御高評を得て居りま

皿 盛 重 詰 正月西洋料理

登以來事情一變し、やが開 一層擴大され、警備上の資 情苦心を表現した「瀟淵書 は、東亜の先驅者たる日本 でと存じます。左龍 は番巻員協議の上の成は学句な歴史。あこせ) 公むこさめるべし、「別作開家に依備し作曲量表し文字に一流作開家に依備し作曲量表し文字に本場會の所有さす (警察協會雜誌 爽中に付年末年始の禮を缺く 幾中に付年賀快禮仕候 年末年始の禮を缺っ 島 亮 鐵 作 雄

南滿洲警察協會

新豆滿江豆灰館」腰直 英英文タイプライター科学文学 (177) ライター (177) ライター (177) ライター (177) ライター (177) サイター (177)

た 生徒募集

入場料(舞踏祭二枚付)五十錢 踏

ダンスホール 大連市信濃町 連 電話七五三一番館

舞踏券一枚 後二〇銭

子供服

Bi

元旦か、

開

成つ

ホ

0

その家みがでつと以前からのもの方を見てはるなかつた。然し蝿の方を見てはるなかつた。然し蝿の

横井建築事務所

海嗎呀路

花柳病科

醫

军

東亞印刷解武大連支店

大連市近江町

電話七三六六番

養資所 滿洲潛院

刷

般

版

資本金

大連市西通(拂込濟)

(辨込濟)

熊大連商業銀行

活版。石版

電話七七七六番 大連若狭町三(西通入) 尾形一郎

七和昭

年號では

色紙十二ケ月(大判色紙十)

計五册でタッタ七十 四大附録と六百頁の本誌

評判は評判を生んで、 物凄い大盛况 賣れると

生地を整へ・肌

ア

レを防ぐ

只今スグお求め下さらぬと賣切れて終ひますこれこそお手に入れねば一生の憾み、

院医原桐

實物を御比較の上―――

急お願ひ

お氣に召さねばお返しは御自由です。

海と空と

(69)

郎

印 スラグジーゲ

毛髮榮養料

毛髪に葉養を與へ艶やかな色澤を

治療開始 大統市制作町二三電車通大統市制作町二三電車通 一般銀行業務確實に御取扱申帙・電話四三三四七番六九三〇四十 沿線各地の沖用命は 大連市山縣通り 電話三五一番 最寄店所 …

適切有効 强腦購力 新定價金三円 日田田

積資

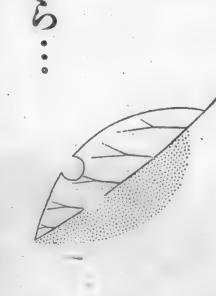
立本



六四三 Ot-一六六 五二-



共能嚴米各國有名化粧品會配







毛織物、 からざる必需品なり 絹物の洗濯に

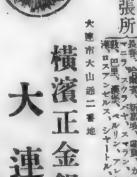
倉紗

司

大連市山

For All Fine Laundering MANCHURIASOAPHFGC:000 店にあり 各地有名な 各地有名な





是林省水產局認定

四、軍部は第總を辞載して善島であお、支那にして反省せざれば勢ひ断乎たる行動に出てなけく、嘘から出た真で事變の勃發すべき可能性は相當にあり國内的宣傳とのみ輕視す股端は軍閥者流の爲にせんとする對內的策動主著るべき節が多い、然こ相當實質的に質行こつとでする。

力を練って東北失地の回復に力めざる限り對日開戦断行の一途あるのみ寒が緊緊等務局に対し順東軍司令院武災よりの電機として

わが陸軍當局の態度

新立場を求める為

靜觀主義を採らん

満洲國側の

聯盟觀

ランカシアの

方面に戦雲漲る

(日曜金)

東北失地回復に應ずと決諸し輸館ら前級に出動する二二十八日北東から請奉した東変人の談によると張譽良ば山東の

復集を指致して、對日挑戦の意中をもらし、

なった、軍事領議の修了後直ちに戦闘準備にからる

果體した で全然別個に考慮し居り、自分は機・近く懶するがロシア際は日露不可侵條約約こを全然別個に考慮し居り、自分は機・近く懶するがロシア際は日露不可侵條約こを全然別個に考慮し居り、自分は機・近く懶するがロシアに対いては露支復交ご日露不可侵條

膠東方面近情

内閣と変質的に

0)

留學生

した旨の警察の居住脳を有すればは今年十二月末日までに來職居住

シング氏か

ガ

7

記

日

話

寶玉集上·下

の駐日フランス大使ド・マテル伯

な命せられることとなら

海港を接收

北支將領會議で決定

支

集

工商司工務科長

反省せずば斷

界 水 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村本 人嗣即 地番一冊剛閣公東市建大

新内閣は短命 フランス政界観測

圓八十銭 後四各三三回

家

大アラビヤンナイト1

うすりい丸三十日午前八 美もてい開を 贈ぶ 繪い 2 ٤

度

集

語

八日春日職副事一委員會の決議草来に関する修正提

聯盟事務局に提出

明年は約四百名

お 定價各冊一圓六十號(瓷料各□四里) 男 1一季年用 や中の 河田第二畫 初び 岩

闹

例とも枝畫(日本童話)



0

大本營御 用酒 0

會席會席 1.00 2.003.00 30接約一 大連市議律列九 電話22490番 牡 丹

ルセン御伽噺

ン

漂流記

玉集

噺

醫學博士堀江憲治氏創見 熱と痛に濕布に 本劑は滲透治療を管む 浮腫滲出液の消失作用 京都所立憲科大學内科籌師「京都所立憲科大學内科書長」

滋養 甲進物品問屋 # 結納後式 旅井印高店進物部

事を本自附養等した、前してこれを来の輸入に購して改成の解しても設定すべたを来の輸入に購しても設定すべた。 事の手に依る獲点解解入課度を提供の り來つたが今回同様なる疾出課題 り來のたが今回同様なる疾出課題

源氏と

・獨政府が米の

輸入制設置

山姬

雄寫動畫語物

二店

年

母

1

語

(可言物質節指三常)

市中での質出しぶり

载

小林部隊の決意

井上司令官の弔意に

武人の痛しき答詞

職子風以下百名の一軍は特鲁な水皮と心影響となって四級し地域の一部は雪の鷹野を彷徨り率し二十三日際雪に翻巻しさっに既に熱河に重人してゐる地域の後を迫ぶて下葬方廊に四日常北の彫漑に翻巻しさっに既に熱河に重人してゐる地域の後を迫ぶて下葬方廊に四日常北の彫漑に翻巻しさっに既に熱河に重人してゐる地域の後を迫ぶて下葬方廊に四日常北の彫漑に孤巻しさっに既に熱河に重人してゐる地域の後を迫ぶて下葬方廊に四日常北の彫漑に孤巻しその一部は更に林西に向け前進した。場古海郷軍の延駕派五千は四日十十二日衛登區南近で鐵道線を

ら宣

和将来の曙光を認め日満臓和の態度をとらしめた の匪害一掃されその後に來る宣撫の効力に困窮の住民は蘇つて織大人心愛感じるに素に全く疲勞し全くの廢墟となつてゐたが今天の日滿兩國軍の討伐によりこれれ不眠不休の努力で終旦解釈、警察、揣撫等職大に政治の意思で使中である、各村都家我聖警掖與縣村等のれ不眠不休の努力で終旦解釈、警察、搭撫等職大に政治の意思で使中である、各村都家我聖警掖與縣村等の初京特電

米土實現近しの聲 全部落を蔽ふ 宣撫員の猛烈な活動

新京特電」標出地方 業者等の會同なご会く郷日な連絡合叢、■民、船舶、港

匪賊

大連市内の遊戯場閉鎖に伴ふ

陸軍に献納

防空兵器を

關東廳當局の新方針

の十二ヶ所の遊戲

解兵によって左の

で、第二十八、A.第 で、第二十八、A.第 で、第二十八、A.第 で、第二十八、A.第

九日黄』過日名

市是立属于住八千

ヤス工業一切の編飾積三百坪

MORI YOKO

大性に自動し名言屋市の名にて献れたもので随軍常屋でも整滅してこの無行者の身計調査を行って

酔つて轢かる

學、**消務所**

がする方針は新に 運動場取締

と散

荒木大

大尉遺骨

附近に差しかいつた際泥骸して締めた来走中沙河口管内両山會香塩敷からがトラックを運輸して全大道路を来走中沙河口管内両山會香塩敷

右廿三日夜八時頃より不明御層け下されします。 十田特徽 純白色神の如さ長毛明神の如さ長毛

方に謝儀を呈す

大運市两公園町

三日廿六體と共に來連

四散したものも漸やく滅び

部は熱河省に近る

の原展安トン 熊士の歌門は内地橋還のため来るのの原展安トン 熊士の歌門は内地橋還のため来るので映安トン 熊士の歌門は内地橋還のため来る

宅の途中であつた。同地居住李殿元

取容したが、年命電源 されて助性を推抗領に大連 されて助性を推抗領に大連

福牌軍手與出

山山本

到着すること

となった、大連市

おる婦人俱樂部新年景は
七十銭です
を表示状、簡明に進る、学館
を選邦、簡明に進る、学館

賀は従來策役央人主候で参事級以 連貫は従來策役央人主候で参事級以

滿鎌社員夫人年賀

一般政政の夫人、婦人秘武、社友の一般政政の大人、婦人秘武、社友の関議洞館にて重復および、他人科学的十一時より年後

今夜萧连

「兵大別職局正大氏ほか満洲各地で り配恕に概化を逃げれ故障電線空。 「東の際釈真像行場で爆弾破裂によ 午後八時三十五分大連職銀費 年後八時三十五十九日 五名の戦死者遺情は二十九日 歌兵線級察起言付続一氏以下 四に酸素をうけい選者

多門師團長

堀羊藏氏來連

共に三十日午後三時二十五分養極と『秦天電話』多門師原長は幕僚と 三十日凱旋

演奏社文會では元息年前十時より 社会(集部大金堂で北元現年前十時より

キューピー

滿鐵社友會祝賀式

同情遇間寄附 滿無青年

マヨネーズ

聖書讃美歌為 金鳳堂書店

権能に基督教書類を取揃へ一所責 風電音店では新者の聖書議美軟各 新者聖書議美政 市内連領函会

州内の警察官に

聖旨令旨を傳達

三十日大連署にて

日の原送と神

森靜子が 元旦來連

九百年前八時頃電池

八日より擧行

大連氷上競技聯盟主催

教はれた喜び 虐殺さる 劇の女主人公松江さん のふり方に泣いて

縦死を逐ぐ 氷上選手權大官

七日出初式 埠頭消防隊

因に来月二日大連要納京すると

いてボンブ自動車をもつてボンブ自動車をして、被水震をは が横により運搬を受け時機関である。 が大震撃はな

では、というでは、これでは、

プライン・アンドラ 下になる

竇切れに付特に又計算外のお値段で各種追加提供歳末御禮ごして廿六日より提供の特別品は直ちに

うこうとは一人でいれていることによっていませて、人力というできないとない。

連鎖街

十二圓より各種 圓より各種

お正月にはお寫眞は質質は連鎖街の 開店三周年記念の為元旦より十五日迄二割引

寫場は一九三三式、大連で見られね最新の設備大連で開業して僅か三年ですが、技術の點では既に定評を頂いて居ります と ス

大日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

八日鶴ケ池サンク

「大田大座が電景では、一日の海洋に行って参ります。
「は行きたいできってあます。
「は行きたいさぎへてぬます。
「は行きたいさぎへてぬます。
「は行きたいさぎへてぬます。
「は行きたいさら思り方々には行いないので繰り方々には行いいている。」
「は行きたいさら思うである」
「大田大座の海洋に行って参ります。
「大田大座の海洋に行ってあます。
「大田大座の海洋に行ってあます。」
「大田大座の海洋に行ってあまりた」)
「大田大座の海洋に行ってあまります。」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあます。」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあます。」
「大田大座の海洋に行ってあます。」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあます。」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってはたるまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」
「大田大座の海洋に行ってあまり」

盡夜撮影

電話二二二二九番

〈賣出中

お正月用 蓄音器とレコード 掛時計と腕時計 寫眞機とフィルム は

2

移轉電話番號御知らせ **主**

ち倍萬の御引立が川命の程御顧び致じます 一、電話番號 大連市神明町三二 八六四二番

今般本會は左記に移動と同時に電話番號を次の通り變更了

トキワホテル

清洋

李門店。決死的大奉仕

三千圓景品券付御正月の御買物は是非弊店へ御用命を!

正礼現金主義

電洋 Emol 三 行



北西の風(略) かれるが人数

三十日

不意の御來客に 正月の御用意に

三二年婦













この知識があれば先づ大丈夫

8日本 产談

5令纏の爆彈を

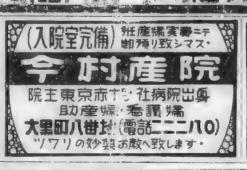
全日本話題の





所の中切膏

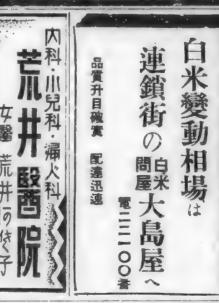
來出刷增





も悪女をる従にて直命に こく性棒ご許さば の機雑話は 特し題外





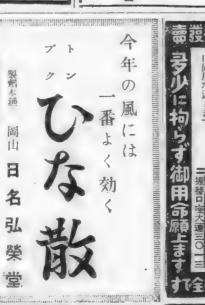
記手の

6 爆

を異なの結婚は悪いの傷質は果し (長間誠な) (新興令兄) (新興令兄) はまして合い中したか

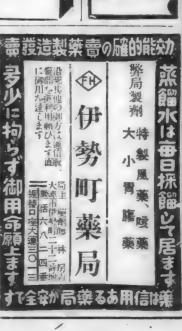
長岡誠

なー





靜子さんの立塩



問題の結婚記念寫眞帖 中 いりと言いいと目が音によっ







気に無駄の潜伏

| 清神 | 福小監査は廃庫縣下終金 東つた。| 「清神 | 福小監査は廃庫縣下終金 東つた。| 「大きない。」 「「大きない」 「大きない。 「大きない。」 「「大きない」 「大きない。」 「いきない。」 「いきな

理論は一悪枚を突破してゐるが

沿線往來

古今の方法

史示

ギン

五百

出不用木材に焼出不材に焼

鮮農の縄叺製造

ケ年に一萬枚突破

奉天、新年遙拜式

市民は奉天神社で

金塊を密輸

吉敦線の森林

心びこみ質節の中にあった無総数 不在中た奇質として主人の概率に とは去る廿六日午後零時頃家人の

匪賊團解消

他人の家で

取り多数の品物を部取してあるこ い変堂、大阪卓護等で三十餘回に い変型、大阪卓護等で三十餘回に

何らかの機深に入れてゐると申立 て、ゐるのでその旨職里に通知し た

奉天省官公署

|地林||職治方使用女子字類住枝へ 主人から盗む い、世の自殺を挙げたのではなの事であったので或は之を悲観 云はれてゐる

【秦天】二十七日夜十間屋戶川寅一 劇藥自殺

満鐵線横斷の

(華天) 松天省各官公署は廿八日 Ese 社会記録をはいつれる各版 し三谷順長は一場の謝示を集へ にては年前十一届 年末年始休廳 もつて御用仕舞と

泰天警務廳

我軍の追撃に四散

[春天] 松天警務駅の第二回講書



賀門部長遺骨

一十七日夜輝与した 起京就任埃拶を述べる事に職民政署長は二十八日夜行 下土官兵集舎所電話三十六日を以て土安沿岸略備施設々立準

通過は二十七日いる政権の第の第子が指の場の第二角地帯呼吸を がらは須知康氏古からは須知康氏古 記者を青葉に招ごい駐在武官は二十七日

で定めるか

宿

宿

3

强力治

への眼に映る度告は……

牛乳

和傘 ・天帆高級側化粧後に

子供 クサ

是是

妊娠あんま小見青虫針 女家附政添 大場、写入 開節、時、ロイマテ 人場、内膜、喇叭管、卵巣炎、 原、センソク、神経境、脚巣、 原、側面で、刺乳で、卵巣炎、 の膜、喇叭管、卵巣炎、 の膜、喇叭管、卵巣炎、 辨天堂 入過動派遣 雪紹 高介



.52.63.53到 スプライト 順三三一町回公面市道大 (東文本事が同正国公央中) 番九五八四話で

三次二

第三〇]五·八八六八番

四ツ目印 に名は馬病敷派、離胃整腸 常に召せ馬病敷派、離胃整腸 無人病に効果様大

ツ目印 南南南は油斯大敵別にの先きに 政智流行 木洋行

佐々

○ Ⅲ*

呼吸器障害に

「「ない」となっている。 「ない ない はんそくたんせき 医薬 定價金六十個。 電話三七一九番 天然 堂 衛 局 金湯

田地野千代

三清洋行地金部

電話三九七一番 話七八六七番 本醫 濟生醫院 市三河町二

安信・地震・大きの一日一回地震を開発・一日一回地震・大きの一日一回地震・大きの一日一回地震・大きの一日・大き 圓也

艾衣 类 日本『三鴻譜 生 町まかびや町五門三十四五番 一大い 海堂研教所

日案内 五三拾數增

鶴見 常科 曹 あま

型 株地 大力

被多

三十 家看

政護 婚姻 派遣

用戦は派出所及び小學校に於て突の所蘇家屯派出所に織出すべく職職に同じを支地方事務の 蘇家屯通信

「古林】元旦桃愛式は音公妻原告 に於て郷大に撃行すべく常長初め を要人連も事務繁化のかたけられ

吉林滿洲國側

界

0

異

ら

年號

念は何處へ置いている。

『滿洲警備の歌』を

般から懸賞募集

南滿警察協會にて

在鄉軍人會無家屯公

*なり有安輝男氏支店長代理さ

「無口」国際運輸会所にては現場 長代理着任

有安國輸支店

附されるよし

等尾宮織、田中熊一、廣 古賀大幡、四

教清並に将來に對する保障等 車型送の摩諛つて受傷せる蘇家 車型送の摩諛つて受傷せる蘇家 ある之が人員数は想 ある之が人員数は想 があるとが人員数は想 恩給證書の行方

開展移戦以來増員初めての大倉で

陳列窓に飛 込み裂傷

ヴランタリーチの新

エンを統

を復活させ、関市場を作っています。

古着

古

小池 四郎

伊藤重治郎

少女

女給

東町カフエーリリー

フヨー品海の

電七四三五

不用

女中

不用品

貸衣

ノを語る

年は

変を

第文 タイピスト奏成年前・年 京天濂瀬州院正門前 名和紫次郎

黄金 勝人に

邦文

流ライ

プライターの計

習字

忰がもつて逃げた·□

いや父が擔保に入れた

ンドに関軍六號な無理部

押迫る歳末に

警部補等が理様に赴き機構をなし

と弟妹の測成し関かて無職で家を一四貫に對する價格九、五六五と弟妹の測成し関かて無職で家を一四貫に對する價格九、五六五十十两大版(輸出せる八仲六、

してゐるが彼は實交の應給證 編師、栃木、大分の各方案天に來り木書町十一書地に 島、門司、下關、和歐山出した北海道室れ山田藩吉(二 他東京、神戸、巌島、臺

萬引男餘罪

續々三發見

歪んだ世相

自殺、泥棒、密輸等

た邦人市年長崎縣生れ無職商木常は、香味のでは、一番の場合では、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、

であったが、彼は市内部野

【奉天】山口縣人會な代表しジュ 十国、原田運輸手の木熟のためで通問の製傷を貫ふた、店の損害七 寄附

文で二十八日感謝の祝愛を置した でき正義の論陣により活躍せる松 でき正義の論陣により活躍せる松 でき正義の論陣により活躍せる松 が変更上に特等大書す 版者教養のため二十八日本天響に 経江第子氏は日米五以及、宇治町三書地 郎氏は日米五以及、宇治町三書地

出た!

商店界の大附鉄!

商賣人必携

0

日

一月の成績、 王民政應長辭任

旅順の鹽生産

生產地 斤 沿 取引價格 生產地 斤 沿 取引價格 生產地 斤 沿 取引價格

を期待されてある を期待されてある を期待されてある を期待されてある

星ケ浦ヤマトホテルにて終年の 来旅、神聖務局長、森本警務選 来版、神聖務局長、森本警務選 近午より島村紋太郎氏吉族職局では例年の如く一

衰紙金刷四六版五百頁近い大册 商人名簿·商品券發行簿 廣告記錄・經營費一覽表・原簿・各月豫定表・金錢出 算出表·商品回轉率一覽·

本年豫定欄·保險契約欄·店 表・吾が店のすがた

昭和八年度略曆·日出日沒早日 ・吾が標準

貧室

質四十層、小川 木木

ツギ 茶味町二三二十八九番)

六四日間に

馬、金製品

協科院

1. 會員至 念夢集 學博一丁目三四六六 學博一丁目三四六六 學

◆三財政の胴本的ウ

國府が抗日策謀

田駐露大使

関き來をの

こ十日頃陽齊、向言決に十日頃陽齊、向言決

勃國内閣瓦解

息の

一説は怪しい

氏を訪問し | 介私病悪滅を流げた | 一臓を非容し給ふた | 信任販を提出した、耐急を換して である、ボリス三世陛下は右建樹 | 新化大田 | 信任販を提出した、耐急を換して | ヤノフ氏が拒絶したのによるもの

カリーニン氏を訪問

世狀提出

になべる宣傳で質は「た意味はないと見らる代の名が有は學良が「あしこは湯本職監視のためであるが有は學良が」るしこは湯本職監視のため日養。支那側は熱河、無河省地方面の形験解釋で

はり低に統制 てあるので、フ氏な日本に搭聘し なれば日来観音に変すること大な別人平氏は量 の残、低、米等より育力なる顧問 なれば日来観音に変すること大なので、変権人際に創 であるが、米春遺作のフーバア大 来郷な無満したとのことである 東門 なれば日来観音に変すること大なのが、 米春遺作のフーバア大 来郷な無満したとのことである 東田 中島飛行 経済・計画経濟について調査を選 満洲支那の現既を観察するとにも

た情報

劉文輝の

講和條件

至般的福利の增進

日滿瓣提携懇談會

支那市場に進出するかはあるがロシア製品がどの

口の弊を除き

我代表の演説に對す

批判書內容

したのとして注目されるする交渉なる然

合協議會で決定

土要都市から 不生産者狩り 蘇聯邦が新法令で

臭徳惠は通商條約交渉に當る

で、不具着及び健康上仕事に洗ば、することを規定してゐる と、不具有及び健康上仕事に洗ば、することを規定してゐる。 とになった、法令の内容は、るためです。ペー・ウにアロコダ 地で、不具有及び健康上仕事に洗ば、することを創定して名一局を新設。 に見ての市民の帳簿書類を検討する。 、本で、不具有及び健康上仕事に洗ば、することを規定してゐる。 、本で、不具有及び健康上仕事に洗ば、することを規定してゐる。 、本で、不具有及び健康上仕事に洗ば、することを規定してゐる。 、本で、不具有及び健康上仕事に洗ば、することを規定してゐる。 、本で、不具有及び健康上仕事に洗ば、することを規定してゐる。 なる。

南亞聯邦山 金本位制を停止

災害防止

高層建築物の

五

民本

不國海軍の眞相

奉天省當局で

教育大系を確立 開校せる學校事變前の七割

造

八田副總裁 卅日便船で歸述

神道 日記 紫歌,神歌 度學以例有終會編新四個

田中治吾平先生編型

定價各册 參圓 小拾錢 不勝五〇〇頁 僅上前屬川紙、比較美地 南山堂書店

西川義方先生著「相名・肺病はある」と横金九十年

◆ 十百頁。 辦國六十五箇正 價金貳 圓零拾錢沒 科

外朝を懇請す

國家經濟研究所から

リカ大統領に

を語り體育方面にも順流を携

本年中の

會田文雄先 生共著 新發

露支復交と

中國共產黨活躍

(上) 上海特派員 日森虎雄

光統に観光する、同

7採工廠を新設

共榮企業會社の計構

旧湖と九潭に

長會議

及び一般民衆に難して呼びかけ 後はソウエート民衆は教徒かどう見てゐるか、左に記す な経前態になりて中國民党を以て中國民党を以て中國民党を以て中國民党を以て中國民党を以て中國民党を以て中國民党を以て中國民党

のであるのまで、 のであるでするものまで、 のであるでするものまで、 のであるでするものまで、 のであるでは、 のであるでは、 のでは、 のでは、

新京驛着

を内にも質問すここになつてあ 発れるか得、解除地で 大連まり決数の電報あり次等、 「中に 販賣 するもので が現底不足による保証を内にも質問することによって 「中に 販賣 することによって 「中に 販賣 するもので 「小塊灰不足による炭液を 「大連まり決数の電報あり次等、 「小塊灰不足による炭液を 「大連まり決数の電報あり次等。」 かました 「大連まり決数の電報あり次等。」 かました。

特產出廻激增 し貨車不足難

三銭で行

規則の改正が

河村大佐の

離滿

挨拶

準備事務所 **硫安工場建設**

州化學工業株式食町の硫安

大倉ビル二階

ら四世や治療

相互に利益な

機の決載を得てハル 四高物の委託服實契約は成立と のみで四苦八苦 職工部員は縛ら ピンに打電と、これで韓立温度 迷恋の知くなら 路また貨車や足

小商工救濟に

地方金融機關

奉天實業廳で研究

關稅問題懇談會

きのふ大連

、角田兩代表

な変能収費突続の成立を見た の第一歩で、 腹にハルピンに打電、こ、に あった撫順族

古の決の分る、所は、此等を廻らさればなられ、所に

しむる勿れ

の覺悟 不生産的たら

軍事費を國民

社

說

満洲國とな

郵便規則改正必要

郎

きのふ歸任の 櫻井遞信局長の意見

満洲燃料界の一劃期

鶴立崗炭を委託販賣

に回る春

ので整理を登録館 なつた

鱼

河本滿鐵理事

堂教諭 佐藤慎一郎 は 横評壇(膨脹財政の業語)の うれる 藏

n政難ミ赤字補塡策 … 界不況の裏面 ……… 業景氣恢復の狀況 … 様短を全廢せよ ……… は同題の再吟味……… 年の投

えなどうにるか

産婦人科

引越 運搬 町野害

公平洋運輸

紙粉酒炭糖 界界界界 電石鐵 力油鋼 うるか 文出勉强·保管確實

太万川平

電六五〇二米

を代町・停留所中間 を代町・停留所中間 大連信渡町九 O 佐志医院

製猪 ▼北海道糖 ▼東水港特別 ▼電氣化學

▼神戸瓦斯

▼ 兵作水力 ▼ 豪養電

▼麥酒鑛泉 ▼大

で ▼東洋製像 ▼大阪製像 ▼富士製鋼 第 ▼日本ペイ ▼キュロイド ▼大日本産船 ※ 日本板硝 ※ 日本板硝 ▼小野田 ▼大分セメ ▼宇部セメ

蠅の如き匪賊殘黨

氏は、時四十分数「鳩

全滿になほ八

其大半は全く

和文

H

宮城御參內

凄まじい附屬地の發展

て見たが思って有難されて見たが思って有情にのは名

踏

券一枚[麦二〇銭

電話七五三一番館

て地方係

旋した長谷部将軍

新京の旅館で

中の間には「開部さんのそれはよいが口養恵ない

るる問題のフェリシタ夫人と中野 監の家一個日連線論は來動一月二 総の家一個日連線論は來動一月二 人くんとの間に来れがあ

なつてゐるもので征來の無

¢

関係変の發統に野々の

辯護士に殺人依頼

籠る

県強な敵を包圍猛襲

三角地帶第三次討伐開始

標表を得、両北國地守備は充分である である 四、又この中から優良なる音中からの で日本の士官學被に入歴する もの新武器を持たすれば将来世 手を風騰したる成吉思汗軍の国 現をみるここは種くない。

を観覧すれば値ちに一萬の ・ はより三十歳までの家古 ・ はこれる ・ はまり三十歳までの家古 ・ はこれる ・ はまり三十歳までの家古 ・ はこれる ・ はないふに、致し、これ。

おこべり

腹背から重壓

張學良の積極

匪を

日滿兩軍が包圍し

市にひそみ、柳宮の部隊あるもの、短く、この方面にも 神代部隊の各隊は協力して三方面より流騰を加へつ、あい

五人組の匪賊

二人を殺傷

據る九勝の部下は山寨に立籠

展に抵抗しつくあ次計匪が開始され

5脱出した王全 十日なもつて本年の解釈と地帯の匪賊討伐 の跡に地方農村のため栽造

支那が滿洲赤

人で

夜歩きの邦人を

家まで保護

最近の北平は平穏

の金も持つて居らずに旅行ないの金も時に あることが判り、瞬間

新年祝賀大舞踏會

金貴(100

(同伴の御婦人無料)

大連ヤマト

ホホテテ

定例ダンス會休會 12月81日CLDは勝手年6

奉天ヤマト

新京驛で發見さる

岡部四段結婚

光教會に於いて勝式同日午後六時 すの媒映に依り河原徳次氏長女し ずの媒映に依り河原徳次氏長女し

不動樣の託宣で

國防

献金申出で

粒々辛苦の一千圓を

ゆ

あら

る印刷

新京港川里旅館一腰順

生徒募集 英文州東部及北區

(規則貨要郵券二銭) 管話回 (規則貨要郵券二銭) 管話回

門袋館

裝 衆 成 的 2 大 た [ii] 入場料(舞踏券二枚付)五十錢 踏 無

民新

であるが軍法後に前重れを掛けた男が訪れ 一郎に年の頃三十五。大歳の酒屋 一郎に年の頃三十五。大歳の酒屋

ダンスホール 大連市信濃町 ら愈々 信濃町 大四 0

子供服地 連 A 16

不割引 三二年十二月三十 一日まで

類 が何れにも劣らぬ澤山参りました

段は大變御安く御座います、皆様どうぞお越し下さい此他にも珍らしき毛皮類が澤山参いつて居ります、本値色々、其他既製毛皮オーバ、婦人、子供服力リ、アストラカン、スカンク、セーブル、天狐、肩掛カムチャツカ銀狐、同白狐、同紅狐、ネヅミ色狐、カワカムチャツカラツコ、米國ラツコ、ボーランドラツコ、カムチャツカラツコ、米國ラツコ、ボーランドラツコ、

三

歡喜の蒙古 軍設置計畫に

成吉思汗軍の再現を期待

るることは 人ば次の如き意見を有してゐる 行はざる支那の概料を脱して滿 行はざる支那の概料を脱して滿 消滅に服從するは蒙古人な生か れば必ずや日本軍に次ぐ勇敢なる憲古人を日本軍の手で訓練する憲古人を日本軍の手で訓練す

無いので

事 も無く、無該旅行を企っから上海によれに同情し相。 おあことが知った、軽い があった。軽い

滿洲野疫協會(封筒に「滿洲景

野

町七

(御電話火第參上致し

なすり

大滿洲の天地は事變以來事情一變し、わが開大滿洲の天地は事變以來事情一變し、わが開発察官の重責と警備苦心を表現した一滿洲警察官の重演と警備苦心を表現した一滿洲警察官の重演と警備苦心を表現した一滿洲警察官の主氣を設め、方各位の奮つて應募されんこの規定に依り大方各位の奮つて應募されんことを切望致します。 電の都合土原統に住所氏名な記さず別紙に認め同封す、 一般では自由さするも歌記は努めて平易、大衆的なること では自由さするも歌記は努めて平易、大衆的なること では四旬一聯さし五聯以内のこと 及滿洲日報) 一等公縣二百圓 一等公縣二百圓 一等公縣二百圓 一

志

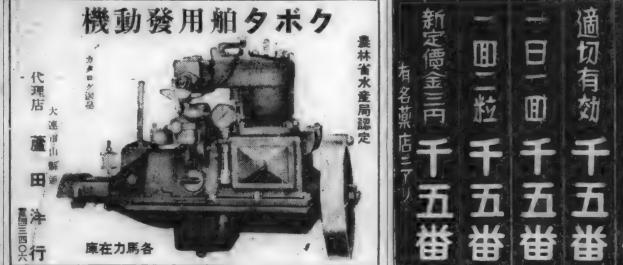
今年も是非御用命願ます毎年御高評を得て居りま 盛重語 行

襲中に付年末年始の 鬼中に付年賀缺職仕候 職を缺 島 亮 作

石 川丘 鐵 雄

年末年始の禮を缺り

事情一變し、わを募る



幸行

らざる 絹物の洗濯に 必需品な For All Fine Laundering ANCHURIASOAPHFG.C.C.C.D



連支店

文上出版所 東、四京、漢等、ペルリン、アレキサンドリア、布哇、勇 大学、北平、漢目、上海、海黄、カラデ、中、八名ピヤ、シドニー、一会 大学、北平、漢目、上海、南黄、カルカツタ、高貫、カラデ、中 大学、北平、漢目、上海、南黄、カルカツタ、高貫、カラデ、開原、東京、東京、東京カノ内、名古锰。大阪、神戸、下牖、最晴。青島 金金 **党億壹千八百四拾五萬圓** 金銀行

積 資 立 木

(全額拂込濟)



. 肌ア V を防ぐ





(69)



满

目業

貴金屬優秀花瓶優勝盃純銀器七寳燒品贈答類

浪速町浪華洋









心奇橋通



小学生用(黑上下) 天服。15-三九0月

大連唯一の老舗世典金店金器銀器の御注文は 連世典全 F 11 金 店 番八一六八話電 **電話八二五番** 三部三(西広場を) 佐藤冬郎



◆各種及物の柄、 ◇弊店にてお買上の刄物には無料研ぎ券 特別の機械を以てお研ぎ致します。
◇各種刄物、天は斧から小は安全劇 据付けました



大連市西連(常監場西に計画)・電影文七五二番・

優秀 安價

ャ

クリ

ンベ

優秀ラヂオ

スーパーピーターバー

國産の権威



・家庭6團欒は

ラチオから





おある 精前の岡山生礼 十四二



高泉及物店 大連運搬町(意 三〇四五巻) 大連運運町(意 三〇四五巻)

セ 電話 公 三八二番司

娯線と

知 繒

る泉



責任保證●一年無料大量廉價●月賦提供

ービスの徹底

世帶道具

四商

≕店

水蛭。葉至 無盗血激防(連上、耳鸣、頭痛、メマイ) ・中、中風(できもの、赤頬、目の) ・原できるの、赤頬、目の) ・原できるの、赤癬、目の) ・原できるの、赤癬、の時等) 所

思い切り

石炭商 矢 電商

季節もの 新柄 策の節御



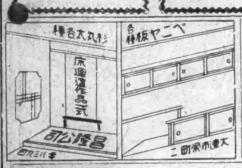
是看汉山

…店商の等吾 外の服洋紗羅 貨 た寄立御度一たしまめ始ない いる下載比測な設備に物品

> 可乘者市順旅 商野吉 店 **番六八一話電**

HINA KOEIDO 旅 順

海產物 問屋 陸海軍御用達 井 町

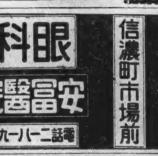




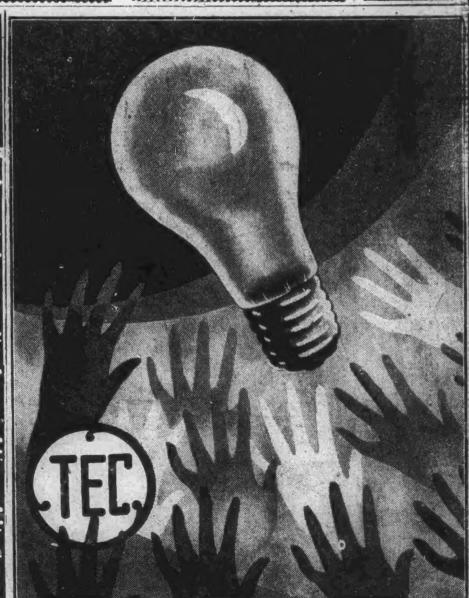


療診科底 地番二一町狭著市連大 (前院医男岩) 院醫科協森藤 借力〇五三話電

科眼 安富敏明



御婦人コー 各種毛糸ご 御婦人お子様オ 毛糸専門は 冬 行 洋服は ララ ダダ 屋屋



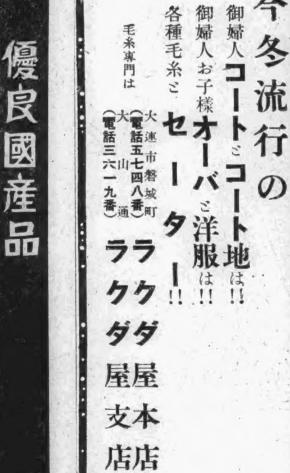
マツタ"ランプ戦造元

東京電氣株式會社

伊勢屋り







夜間にも的く美し

「いゝえ、けつしている」には、「こいつ服装に供合はね顔立ち、「こいつ服装に供合はね顔立ち、

Shop

人があるのだつた。だから、お子人があるのだつた。だから、お子人があるのだつた。だから、お子 H

元旦四三回野上

並に蘊霧草・水仙・門松立付

電話六四一五番常盤橋ガス會社前

高谷園藝商會

今年も是非御用命願毎年御高評を得て居

(御電話大第參上致

和京城に交流では、 京年會、新年宴會は 京年會、新年宴會は 市東郷町九 大連市東郷町九 大連市東郷町九 大連市東郷町九

所次第迅速に倒漏け申します。これの簡單の御食事との會場の設備がある。

ます

一层 重洋料

詰理

段でお願ひにないない。

ります、本年中は手持品を最底為皮革諸原料暴騰し來春は二三

大連市浪速町三丁目

4

から

拾

三千圓景品

鈴踊舞新

らいる不順法をいたしましたり でうろんな者ではこと

費は食事付二国にて來會者には日午後三時開場新年維粹會開催

たから

| 数京な子の数と ・嘆きの孔 **析金只。二十銭**

大東京の屋根の下

夏会はイワキ町と

擅

五六三

伊勢參拜團

募集

(第十四回)

込みの事ン

ス語

祈願、內地產業視察 利が、名古屋、熱田神

自 動 動 動 動 動 動 動 動 動 廣告部電四四九一番 地位

能要新書敬 館堂新書敬



赤線棒狀

オデラアヒム 式新

◎キャビネットは暗褐色優美落着いた感じを與へるマホガニ ◎雑音の非常に少ない 是非最寄の弊社特約店にて御一覽下さい

面ト絶對カワラヌ

◎卓越せる自動式音量調節器 ◎東洋には未だ輸入された事のない新式チウブ即ち「スプレ ◎超ヘトロダイン受信器=其の驚くべき弱力にして鋭威の點 ロムビア會社のみに得らるる逸品 ーシイルド」と稱さる、アルミニウムペンキを應用したコ

コロムビア--C81號--八球式 定價金二百三十圓也

◎未だ嘗つて東洋は勿論全世界になき强力、 最新式ラヂオ!! 銳威、 雑音なさ

◎本器は左記の點に於いて他社製品を壓倒して居ります ◎米國コロムビア製品にして絶對に他製品の追從を許され最 新式優良品です

ブランスウヰックは輸入則量 中島ラヂオサーピス大連市演選別四丁目 デナナ

ラデオは必要品一家一臺

たたた世様

別下の下の 一月元旦午後三時より 新年 假 装 舞 踏 つ 二・三 日午後三時より 新年 日 禮 大時より 新年 日 禮 大時より 新年 日 禮 社 交 ダンス〜 P RYOTO E ス 會 0

新年の 御買物は 浪華洋行

間は

ん大賣出

3

ル

ヤ 話果

八物七物

三店

10

お歳暮用物ご正月みか



粕生産は前月の二倍半

硫安高で內地筋需要旺盛

硫安工場建設計畫は一

會社設立は明春二月下旬か

覧 り納 為替安見越

粕强調

産





スンセンナの子清泉





子椅組,向衆大 種見對設 式一具家

年を回顧して

波瀾萬丈に終始 年末掉尾大飛躍

新春早々混保檢查員出張

兩洲國官更住宅資金

變更

十萬圓を貸付

債還期三平年利六分無擔保

兒科醫 #院

一下極科醫院

長二郎主演・菊五郎格子

錢鈔雜觀

等味淋

蔵末興行時掉尾の大番組 高峰秀子•飯塚紗子-蝌正央共演林長三郎二役主演•尾上拳五郎林長三郎二役主演•尾上拳五郎

七日より三十一日まで映畵の歳末大査出し廿

卅一日まて会: 一田まで会: 一田まで会:

スピーサの祝自年周三 情 の明光南 智取資富



景氣は満蒙より

景氣の先驅は肽式よ

各種御進物品卸

內店貨百連大 日丁三町速波 委四五六四陸署

全三郎・考 糸路主意性 夜 又・州日の両日

THE STATE OF THE PARTY OF THE P